



2019年8月8日

各位

会社名：富士石油株式会社
 代表者名：取締役社長 柴生田 敦夫
 (コード番号:5017 東証第一部)
 問合せ先：総務部 IR・広報グループ 祖父江 高明
 TEL: (03)5462-7803
 URL: <http://www.foc.co.jp/>

2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月9日公表の2020年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間の連結業績予想の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2019年5月9日発表)	218,600	100	△500	0	0.00
今回修正予想(B)	214,600	0	△700	△700	△9.08
増減額(B-A)	△4,000	△100	△200	△700	
増減率 (%)	△1.8	-	-	-	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	284,670	10,315	9,920	7,996	103.77

2. 修正の理由

前回予想(2019年5月9日発表)以降の業績の動向等を勘案し、第2四半期累計期間の業績予想を修正いたします。

今回の修正見通しの前提として、第2四半期累計期間平均で、原油価格(ドバイ原油)は66ドル/バレル(前回予想同65ドル/バレル)、為替レートは110円/ドル(前回予想同110円/ドル)といたしました。

売上高は、前回予想比40億円減収の2,146億円となる見通しです。

損益につきましては、第1四半期に実施した小規模定期修理の影響が想定よりも拡大したこと等により、営業利益0億円(前回予想比1億円減益)、経常損失7億円(同2億円減益)、親会社株主に帰属する四半期純損失7億円(同7億円減益)となる見通しです。

なお、通期の業績につきましては前回予想を修正しておりません。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上